



# 平和 人権 ... 憲法を生かす希望ある年に

## ひとりも取り残さない市政へ全力!

昨年も激動の1年でした。長引くコロナ感染、物価上昇、市内でも格差の拡大は深刻です。日本共産党市議員団は、今年も市民のみなさんと力を合わせ、命・暮らし最優先の市政をめざします。

### CO2削減へ、自然守る 本気の対策を大津から

新型コロナの流行も環境の悪化が原因と言われており、環境破壊や気候危機を身近に感じるようになりました。琵琶湖の生態系への影響も心配され、行政の本気の取り組みが不可欠です。大津市も目指す「ゼロカーボンシティ」へ、再生可能エネルギーの普及や安全な食料自給に欠かせない農林漁業の担い手育成など、積極的に提案していきます。

林まり

### ケアに手厚く、 一人ひとりを支える市政を

市会議員として3年が経とうとしています。その内2年は新型コロナとの闘いでした。人々を支える「ケア」が社会にとつてどんなに大事で、一方で軽視されていたかを痛感します。「当たり前の暮らしがしたい」障がい者や高齢者、患者と家族の願いですが、ケアの大半は自己責任です。市民に寄り添い、「ケア」ができる市政を求めて、今年もがんばります。

柏木けい子

### 誰もが尊重され、 自分らしく生きられるまちへ

昨年は「女性」をめぐる様々な事件がありました。五輪関連の女性差別発言、交通機関での暴力、性被害、コロナ禍で自殺者も急増しました。そんな中、選択的夫婦別姓やLGBT差別解消などを求める声も広がっています。性別にかかわらず個人の尊厳が守られるよう、あらゆる施策を捉えなおし、ジェンダー平等、差別解消に奮闘します。

杉浦とも子

### 暮らし、営業に 希望が持てる大津市を

福祉切り捨て、不安定雇用の増加、消費税10%など弱肉強食の国政が続く中、コロナ禍が長引き、大津市でも困窮者が増えています。生活保護を必要とする人が受けられるようにし、8時間働けば普通に生活できる労働環境づくり、中小・個人事業者への支援の強化など暮らしを守る市政を目指し、市民のみなさんと一緒にがんばります。

たてみち秀彦

### 憲法を生かし、 平和の花ひらく大津へ

平和な一年を望みますが、岸田政権は憲法を変えようと前のめりで、敵基地先制攻撃まで明言する危険な状況です。大津市でもオスプレイの飛来が増え、隣の高島市の駐屯地では、場外事故をくり返しても実弾演習が続けられています。今こそ憲法の立場で、若者が未来に希望をもてる民主的で平和な大津市を、全力で取り組みます。

小島よしお

## 市民の願い 前進!

11月通常会議で実現しました

- 経済の主役、中小・小規模事業者 応援、地域産業振興条例 制定!
- 子育て世帯への臨時特別給付金、クーポンやめて10万円一括に
- 売上げの落ち込む中小事業者へ10~20万円 支援